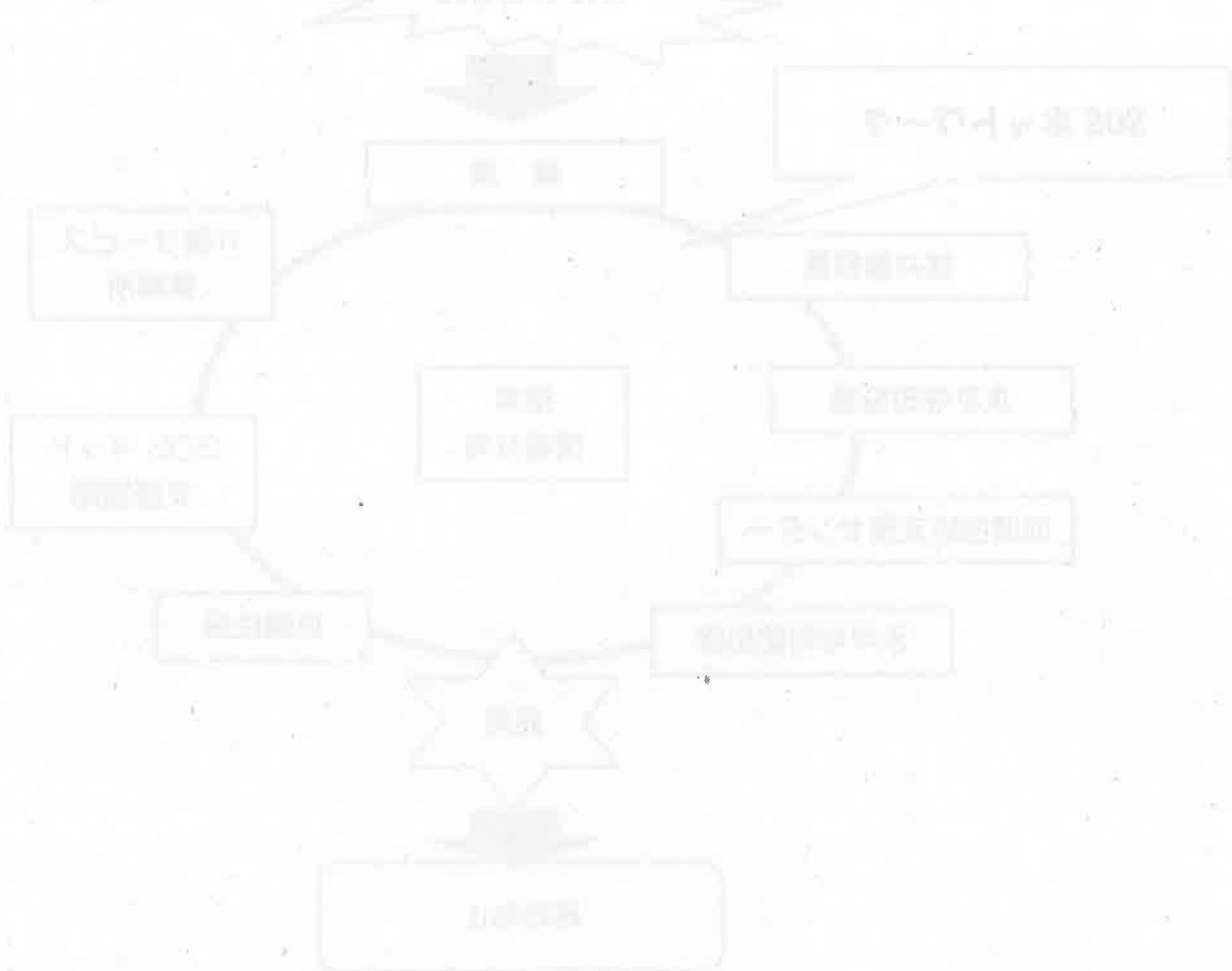


徘徊高齢者等発見対応マニュアル

はじめに

- 徘徊高齢者の対応……………1
- 1 認知症高齢者の相談・情報共有……………2
- 2 行方不明高齢者発生時の流れ・支援機関の役割……………3
- 永平寺町徘徊高齢者対応フローチャート……………4
- (様式第1号) 徘徊高齢者等 SOS ネットワーク事前登録書……………5
- (様式第2号) 徘徊高齢者等 SOS ネットワーク協力団体登録書……………6



はじめに

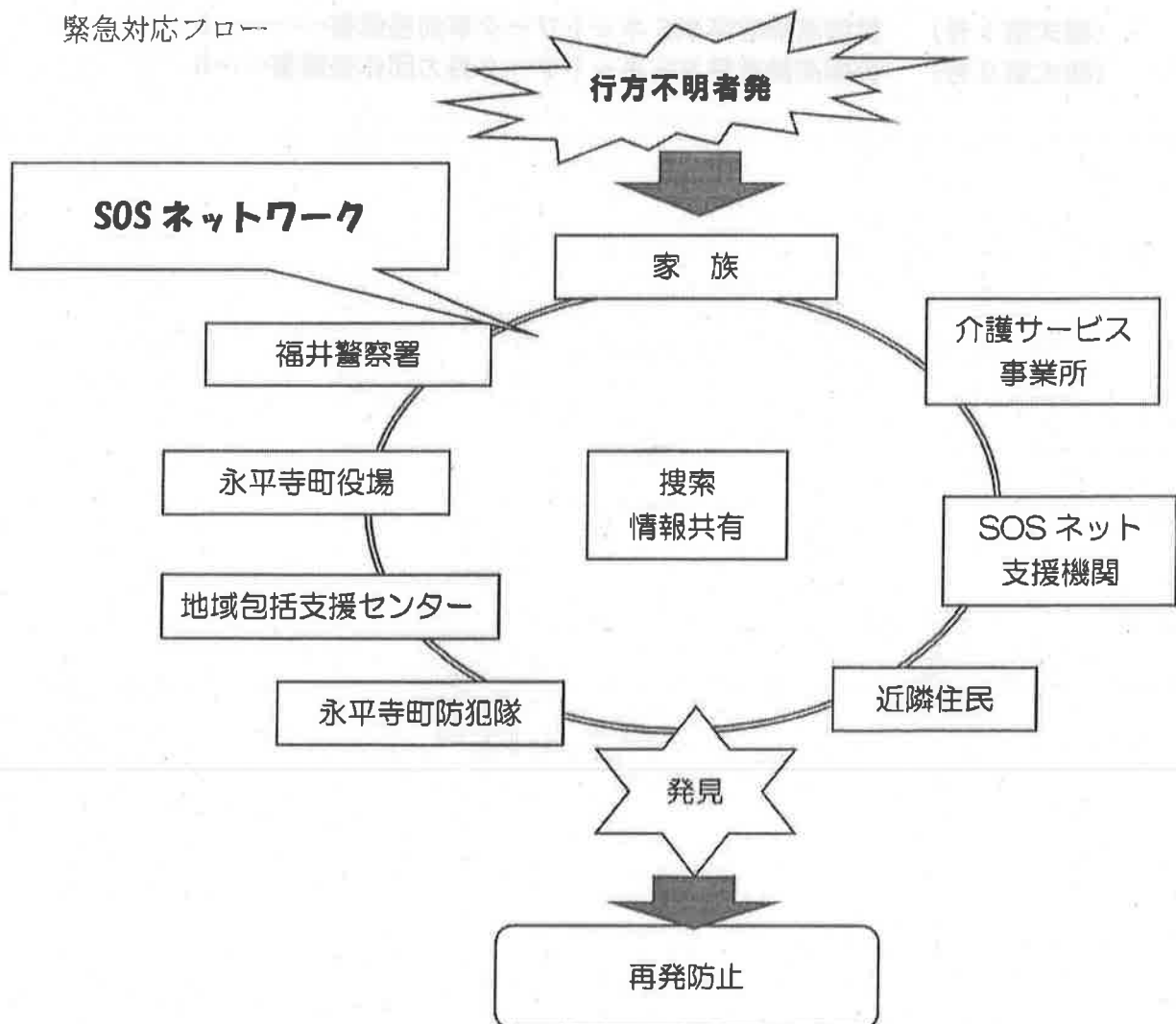
近年、高齢化の進展に伴い認知症高齢者の増加が見込まれており、永平寺町内でも認知症高齢者が行方不明になるというケースが発生しています。

これまで、関係事業所等の協力により、行方不明や生命の危機を未然に防ぐことができたという経緯はありますが、認知症高齢者とその家族を地域で支えていく取組みとして、今後さらに関係機関の協力や連携を強化していくことが必要であると考えます。

認知症になっても、本人やその家族が住み慣れた地域で安心して生活し続けることができるよう、地域の誰もが認知症について正しく理解し、支え合うことのできる地域、まちづくりを進めることが重要となっています。

このマニュアルは、家族や行政及び関係機関が連携し一体となって有事に対応することによって、早急に行方不明者を発見し生命の危機を回避することができるよう作成しました。

緊急対応フロー



1 認知症高齢者の相談・情報の共有

福祉保健課および地域包括支援センターは、徘徊の恐れがある高齢者や障がい者とその家族が、地域で安心して暮らすことができるよう支援します。

① 認知症高齢者等の相談

地域で安心して暮らすためには、日ごろから対策をとることができるよう、家族やケアマネージャーなどは、地域包括支援センターに相談をすることができます。

② 情報の共有

事前登録書（様式第1号・顔写真添付）を地域包括支援センターへ提出し福祉保健課と情報を共有しておくことで、徘徊等で行方不明者が発生したときの緊急対応がスムーズに行なえます。

家族が希望するときは、福井警察署に情報提供することができます。

なお、その際に知り得た個人情報、福祉保健課および地域包括支援センター、福井警察署で厳重に管理し、目的以外に使用されることはありません。

③ それぞれの役割

機関	役割
家族等	事前登録書を提出し、地域包括支援センターへ相談します。緊急時は、福井警察署へ110番、行方不明届を提出します
ケアマネージャー等	徘徊の恐れある高齢者等の家族へ、地域包括支援センターに相談ができることを説明し必要な対策を講じます
地域包括支援センター	家族からの相談を受けた場合、福祉保健課へ情報提供し、徘徊の恐れがある高齢者等について必要な対策を講じます。また、事前登録者の台帳管理を行います。
支援機関等	協力団体登録書（様式第4号）を提出し、徘徊する恐れのある高齢者等の見守りや捜索協力などを行います。
永平寺町役場	福祉保健課は、地域包括支援センターと情報共有し台帳管理を行います。緊急時は、生活安全室と協働し対応にあたります。

2 行方不明高齢者発生時の流れ・支援機関の役割

① 家族

- 1 福井警察署へ110番通報する。行方不明届を提出する。
リューピーネット（ふくい安全情報ネットワークシステム）の利用を検討する。

② 地域包括支援センターの役割

- 1 家族やケアマネージャーからの連絡があった場合、事前登録の有無・基本情報及び行方不明時の状況を確認する。また、事前登録者でなかった場合は、家族の意向を確認し、速やかに登録の手続きをおこなう。
- 2 行方不明発生時刻、向かった方向、不明時の服装や普段の移動手段、身体的特徴などを聴き取る。
- 3 家族の同意を得て不明者の顔写真の提供を得る
- 4 福祉保健課へ上記の情報提供
- 5 ケアマネージャーとともに家族等への相談支援および連絡調整
- 6 可能な範囲で捜索協力

③ 総務課生活安全室・福祉保健課の役割

- 1 家族の同意のもと捜索体制を決定し、支援機関等への協力を依頼する。
 - ① 行方不明者の情報提供、出動依頼
(永平寺町防犯隊、消防署、庁内関係各課職員)
 - ② 行方不明者の情報提供
(福井県長寿福祉課、SOSネットワーク支援機関)

④ SOSネットワーク支援機関

- 1 行方不明者を目撃、発見、情報聴取した場合は、その情報を福井警察署へ連絡する。

⑤ 福井警察署

- 1 家族等の要請により、リューピーネットの活用、またSOSネットワーク運営機関との連携によりSOSネットワークを稼働させ、巡回の強化、情報収集の強化を図る。

⑥ 発見時の対応

- 1 必要な支援
 - ① 救急搬送、サービス内容の調整、再発防止策の検討を行う。
 - ② 身元不明者発見の場合は、介護施設等の協力を得て一次預りを調整する。

徘徊高齢者等 SOS ネットワーク事前登録書

万一の行方不明時の発見のため、下記の情報を、官公署、地域包括支援センター、その他協力する関係機関に対して提供することに同意します。

(いずれかに○) ・ 永平寺町内のみ提供希望 ・ 町外にも広域的に提供希望

申請日:平成 年 月 日

氏名(ふりがな)	()	
旧姓(ふりがな)	()	
性別	男 ・ 女	
生年月日(年齢)	明 ・ 大 ・ 昭 年 月 日(歳)	
住所	永平寺町	
連絡先	自宅	携帯
特徴 ※捜索の参考 となる情報	【身長】 omくらい 【体型】 やせ型 ・ 中肉 ・ 太り気味 【髪】 長髪 ・ 短髪 黒髪 ・ 白髪 ・ 茶髪 ・ 金髪 【癖など】 【その他】	
装用品・持ち物	【めがね】 あり ・ なし (色・形) 【その他】	
認知症	有 ・ 無	
名前 . . .	言える ・ 言えない	住所 . . . 言える ・ 言えない
特記事項 ※捜索の参考 となる情報	行きそうな場所 (以前の居住地や好きな場所)、過去の徘徊経歴など 外見や行動の特徴	
かかりつけ医	医療機関名 :	医師名 :
担当ケアマネ	事業所名 :	ケアマネ名 :

【申請者】

氏名	①	続柄	
住所			
電話番号 (申請者宅)		申請者携帯	

氏名(ふりがな)	()
旧姓(ふりがな)	()

添付写真①

正面のほか違う角度の写真があれば
貼付してください。

添付写真②

登録番号

永平寺町徘徊高齢者等 SOS ネットワーク協力団体登録書

年 月 日

永平寺町長 あて

本事業の趣旨に賛同し、知り得た個人情報を保護するとともに営利活動等に活用しないことを承諾し、下記のとおり関係機関として届け出ます。

(フリガナ) 事業所名	
(フリガナ) 代表者氏名	®
所在地	
電話番号	
F A X 番号	
メールアドレス	
担当者名	所属 氏名
営業時間	
定休日	
その他	
協力内容	<ol style="list-style-type: none"> 1 認知症の人に対して優しい気持ちで接します。 2 道に迷った人がいたら優しく声をかけます。 3 認知症の人が来られたら、お手伝いします。 4 所属員に対して認知症の説明会を開催します。 5 認知症サポーター養成講座を受けます。 6 近隣に認知症の人がいたら、見守りに協力します。 7 その他可能な範囲で協力します。
永平寺町ホームページ掲載	可 不可

永平寺町徘徊高齢者等 SOS ネットワーク協力団体変更届

年 月 日

永平寺町長 あて

本事業の登録について、下記のとおり(変更 , 廃止)するので届け出ます。

	変 更 前	変 更 後
事業所名		
代表者名		
所在地		
電話番号		
<input type="checkbox"/> (1) 対象の要件に該当しなくなったため。 <input type="checkbox"/> (2) 申請内容に変更が生じたため。 <input type="checkbox"/> (3) この事業の利用を辞退するため。 <input type="checkbox"/> (4) その他		